

「骨寺通信」

第38号

発行:本寺地区地域づくり推進協議会

岩手県一関市敵美町字駒形154-3 骨寺村荘園休憩所内



骨寺の春散歩

雪深い1月の骨寺。



2月の白一面の田んぼには、動物の足跡がちらほら。



3月の震災を過ぎた骨寺では、北へ向かう前の白鳥が骨休め。



雪もすっかり溶けた4月の骨寺では、いよいよお米づくりもスタートです。あちこちの田んぼで、田起こし作業が行なわれます。美味しいお米を作る為の、大事な作業です。



種蒔きしたお米は、暖かいビニールハウスの中で発芽し、苗へと成長します。すくすくと育ちながら、田植えの時期を待ちます。



今年の桜は例年に比べて遅いようですが、カタクリの花や葉わさびなど、目を向けると荘園内のいたるところに『春』を見つけることができます。

よろしくお願ひします



4月11日より、東京都出身のふるさと協力隊員の齊藤芳子さんが、本寺の仲間に加わりました。約1年間本寺に住み、農村生活を体験しながら地域おこし活動のお手伝いをさせていただきます。

お知らせ
骨寺村荘園
お田植体験交流会
5月29日(日) 開催



詳細は決まり次第、追ってお知らせします。